

# お天気解説

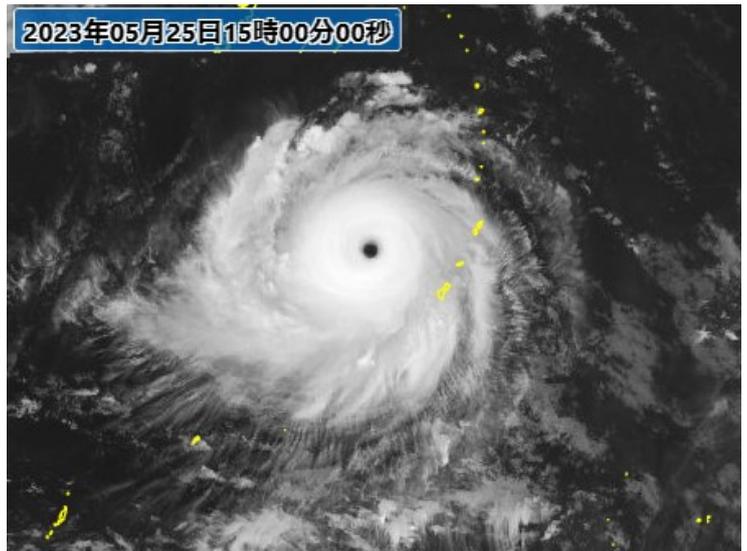
## アキラのズバッと

### 5月の台風

令和5年5月26日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

1965年5月27日、台風第6号が房総半島に上陸しました。台風が上陸するのはふつう夏から秋にかけてですが、この年は珍しく5月に上陸し、その後も次々と接近・上陸しました。この台風の影響で関東南部には大雨（東京で118ミリ）が降り、都内では溢れた川もありました。



図：気象衛星からの台風第2号の雲画像（気象庁HPより）

さて、台風が「上陸する」とは、どういうことでしょうか？

台風には中心があります。画像は今回の台風第2号を気象衛星が5月25日15時に撮影したものです。白く写った渦巻きが台風の厚い雲です。この下では非常に激しい雨や風になっています。そして、その雲の中央に、まるで針穴を空けたような雲のない部分があります。これが「台風の眼」で、気圧が周りより最も低くなっています。強い台風ほど雲が真っ白に写り、眼がはっきりして締まった形になります。台風の強さもこの気象衛星画像で分かります。

週末のお天気		2023年05月26日11時 気象庁 発表		
日付	今日 26日(金)	明日 27日(土)	明後日 28日(日)	
東京地方	曇	晴時々曇	晴時々曇	
降水確率(%)	-/-/10/10	0/0/10/10	10	
信頼度	-	-	-	
東京 気温 (℃)	最高	25	28	27 (26~29)
	最低	-	17	18 (16~19)

東京地方の週間天気予報 気象庁HPから抜粋・加工  
台風の過ぎた後は晴れる日が多くなりそうですが、天気の急な変化（落雷・降雹）には気を付けてください。

台風の上陸とは、台風の中心が北海道、本州、四国、九州の陸地に達した場合をいいます。ただし、沖縄などの島や岬を横切って短時間で再び海に出る場合は「通過」となります。台風は弱まった後も大雨をもたらすので気を付けたいです。